

科研費申請対策



月刊「ぶんせき」2018年9月号 ラボラトリーガイドのお知らせ

～ 研究計画立案のために ～

公益社団法人 日本分析化学会

拝啓 貴社には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃より本会事業に関しまして、何かとご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

毎年10月、大学等の各研究室では、「科学研究費補助金(科研費)」を申請します。

そこで、「ぶんせき」誌9月号に、“**研究計画立案のためのラボラトリーガイド**”として広告特集を掲載致します。

各研究室が科研費を申請するこの時期は、最適な販売促進期です。また、科研費の予算額は別表の通り、2,000億円を上回っており、民間の需要が伸び悩む中、引き続き有望なマーケットを形成しております。

今回も本特集では、更に資料件数の充実を図り、関連の機器・装置・試薬、試験・測定機関、ソフトウェア・書籍など幅広い情報を集める予定です。

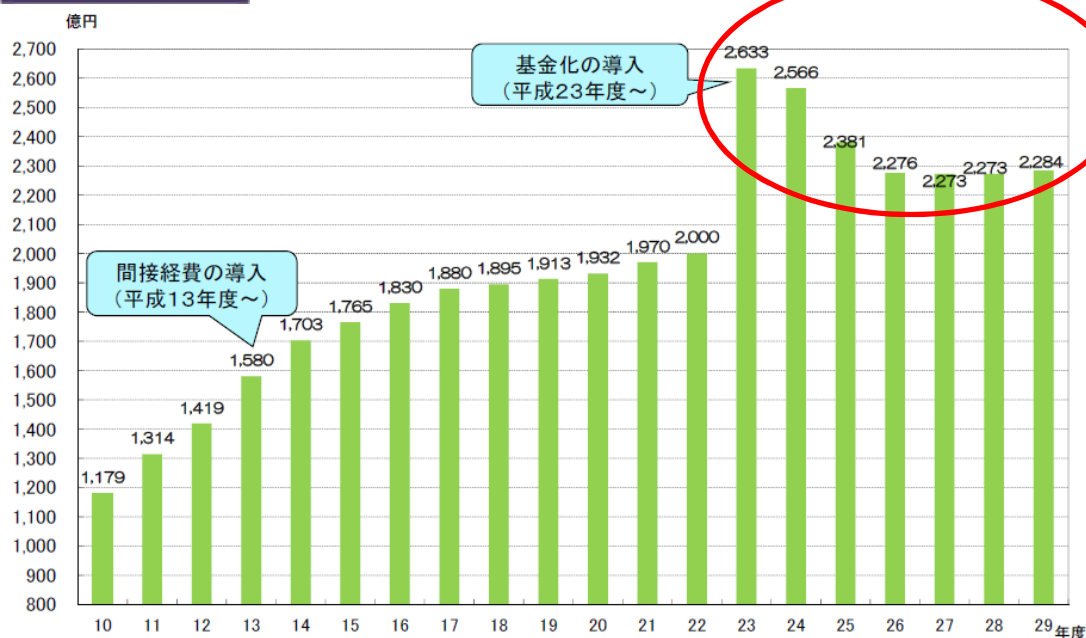
「ぶんせき」誌は、理・工・農・医・歯・薬学など、産官学の研究者・技術者の幅広い読者層を誇り、その数は1万名を超えております。また、当学会の最大の特色は、広範囲にまたがる各分野の会員が分析化学を共通の基盤とし、一体となって活発に活動している点です。

この機会にぜひ貴社製品をご紹介くださいますようお願い申し上げます。

敬具

科研費 KAKENHI

2,000億円超の科学関連市場！



「ぶんせき」ラボラトリーガイド・募集要項

掲載媒体	「ぶんせき」誌・2018年9号(9月5日発行)
発行部数	8,000部
掲載料金	1機種・1コマ ¥30,000(制作費込、消費税別) 5～9コマ 5%割引 10～19コマ 10%割引 20コマ以上 15%割引
掲載場所	「ぶんせき」誌9月号・特集頁
申込締切	7月26日(木)
原稿締切	7月26日(木)
機種分類方法	別紙ご参照ください。
掲載要領	分類番号、製品名、型式、特長・仕様(230字程度)、製品の価格(税別)、会社名、担当部署、氏名、電話番号をご記入下さい (マーク・社名など、指定書体はご使用できません)。 ※同一機種の場合は、4コマ続けてご利用いただけます。 ※指定原稿用紙をご請求下さい。

広告掲載のお問い合わせ・お申込み



日本分析化学会 専属広告代理店

株式会社 明報社

〒104-0061 東京都中央区銀座7-12-4 友野本社ビル

TEL(03)3546-1337 FAX(03)3546-6306

E-mail info@meihosha.co.jp

↓↓↓FAXにてご送付ください。FAX:03-3546-6306 ↓↓↓

申 込 書

2018年 月 日

下記の通り、「ぶんせき9月号・ラボラトリーガイド」に申込みます。

掲載分類・コマ数	記入例：01×1コマ、12×2コマ
合計:	コマ
掲載料金(税別)	円

貴社名	
ご住所	
TEL	() -
FAX	() -
部署・ご担当者	(印)
E-mail	

「ぶんせき」ラボラトリーガイド・掲載分類

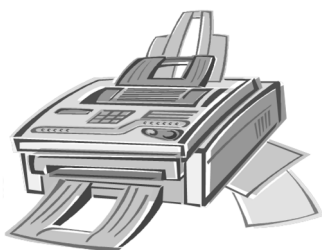
01 原子スペクトル分析	原子吸光、ICP-MS、フレイム分光など
02 分子スペクトル分析	吸光光度分析、蛍光分析、リン光分析、赤外・近赤外
03 レーザー分光分析	赤外・ラマン分光分析
04 X線分析・電子分光分析	蛍光X線、X線回折、X線マイクロアナライザ、オージェ電子分光
05 NMR・ESR・磁気分析	
06 クロマトグラフィー	GC、HPLC、イオンクロマトグラフィー、カラム、検出器、シリンジ等
07 電気化学分析	電位差滴定、電導度測定、pH測定、ポーラログラフィー、センサー等
08 質量分析	MS、GC/MS、LC/MS、ICP/MS、GDMS、SIMS等
09 コンピュータ・データ処理	ソフトウェア、データベース、ワークステーション
10 熱分析	熱測定装置、発熱量測定装置、融点測定装置
11 環境分析	NO _x 、SO _x 、ダイオキシン分析、土壌分析、COD、BOD、廃水処理等
12 計測器	電圧/電流、オシロスコープ、光電子倍增管等
13 分析装置・関連機器	カールフィッシャー、アミノ酸分析計、元素分析装置、ガス分析装置、各種天びん、水分計、フローインジェクション分析装置、各種センサー等
14 研究室用設備器具	実験台、クリーンルーム、恒温槽、乾燥器、ミキサー、純水製造装置、遠心分離器等
15 バイオアナリシス	イムノアッセイ、ゲノム解析、メタボローム解析等
16 試薬・標準物質	
17 書籍	
18 分析受託関連	
19 その他	

「ぶんせき」ラボラトリーガイド・掲載見本

ラボラトリーガイド

1 原子スペクトル分析

偏光ゼーマン原子吸光光度計



＜シリーズ＞

偏光ゼーマン補

正法タンデム (商用) / フレーム / グラファイトファーン

特長

- ・フレーム / グラファイトファーンとも偏光ゼーマン補正法を採用した高精度分析を実現
- ・上水、環境水中のサブppbレベルのAs, Seを通常のホローカソードランプで分析ができる高感度化を実現

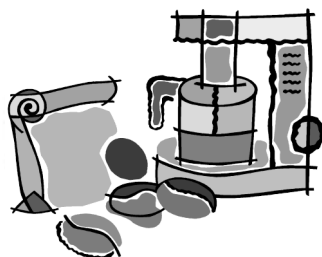
本体価格 (税別) : 4,400,000円～
9,400,000円

- ・ランダムアクセス機能本体内蔵型オートサンプラー、オプションで96マイクロプレートの使用が可能
- ・装置診断用QCソフト、分析ガイダンス機能は、音声を用い測定を分かりやすくサポート
- ・PCでデータを取り込み処理することが可能

発売元: 株式会社
TEL:03-
URL: http://www

2 原子スペクトル分析

分光蛍光光度計



特長

- ・充実した定量・定性機能を兼ね備えた高精度の分光蛍光光度計
- ・未知試料の最適励起/蛍光波長の設定を自動的に行うので操作は簡単
- ・充実したアクセサリを有する小形ルーチンタイプ
- ・つかいやすいソフトウェア FL Solutions 波長走査速度: 最大3,000nm/min 波長分解能: 25nm

本体価格 (税別) : 1,800,000円～3,750,000円

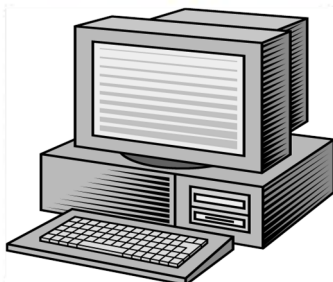
特長

- ・F-2500の各種機能に加え、一層の高感度・高感度測定が可能
- ・F-2500ではオプションの3次元スペクトル測定、スペクトル補正機能を標準で装備
- ・充実したアクセサリを有する高精度スタンダードタイプ
- ・つかいやすいソフトウェア FL Solutions 波長走査速度: 最大60,000nm/min 波長分解能: 10nm

発売元: 株式会社
TEL:03-
URL: http://www

3 原子スペクトル分析

グロー放電発光分析装置 GDS



特長

は、バルク分析や試料表面からの深さ方向分析まで、幅広いアプリケーションに対応できる元素分析装置です。絶縁皮膜 (一部絶縁物試料も可能) 分析用としての高周波励起源と、全スペクトル範囲をカバーできるCCD分光器 (オプション) を搭載することにより、研究開発から品質管理まで幅広くご利用いただけます。

価格 (税別) : 30,000,000円～

仕様

- H,C,N,O,Cl等の真空紫外スペクトルの高感度分析が可能
- 定量分析支援ソフトウェアを搭載 (ISO規格 QDP法)
- F分析に対応 (特許) オプション
- 異形試料の分析が可能 (USUアタッチメント) オプション

株式会社
TEL:03- FAX:03-
URL: http://www

4 分子スペクトル分析

FTIR/ラマン用冷却加熱ステージ



特長

このステージをご使用の顕微ラマン、顕微FTIRにセットすることにより顕微鏡下の試料温度を自由に制御することができます。

物質の熱変成の研究、品質管理等に使用できます。温度範囲が広く、設定温度に対してオーバーシュートしません。操作が簡単で高再現性です。

本体価格 (税別) : 2,980,000円～

仕様

- ・測定温度範囲: 室温～600℃ (オプション追加により -190～600℃まで可能)
- ・試料サイズ: 直径18×厚さ1.5mm

株式会社
TEL:03- FAX:03-
URL: http://www